

農の広場

登米市農業委員会だより

第42号
令和6年6月



農業者との意見交換会 ～地域における農業を取り巻く問題点～



地域計画作成の協議の場に 参加しましょう！！

令和7年3月末を目標に作成される地域計画。

今年度は令和6年6月24日から令和6年7月10日の間で、作成に向けた協議の場が開催されます。

5年後、10年後の農地は誰が利用し、どうまとめていくのか。地域の方の意見で作成するのが地域計画です。

登米市産業経済部から区長配布で周知がありますので、まだ参加したことがない方も是非参加しましょう！

農業者との意見交換会が、1月17日、中田町宝江ふれあいセンターで開催されました。農業者、関係機関、農業委員が参加し、活発な意見交換が行われました。

若手農業者の積極的な参加が目立ち、今後の農業を担う世代の熱意が感じられました。

主な意見としては、適正な農地の賃貸借料金の設定、農地の集積化、担い手不足への対策、改良区費の高騰への補助、鳥獣被害対策の強化、登米市の農業の魅力発信などがあげられました。

今回の意見交換会は、地域農業の現状と課題を共有し、解決に向けた第一歩を踏み出す貴重な機会となりました。

今後も、関係機関と農業者が連携し、持続可能な農業の発展を目指していくことが期待されます。

登米市の農業が、より魅力的で活力ある産業へと成長していくために、関係者一丸となって取り組んでいくことが重要だと思います。

担当：高橋 健之委員

市長との意見交換会と市議会に意見書を提出

登米市農業委員会は「登米市農地等の利用の最適化に関する意見書」を3月14日市長に提出しました。意見書は、農政委員会が、農業者との意見交換会で出された意見などを参考に作成しています。

今回は、意見書の提出に合わせて、市長との意見交換会も開催し、農政委員会の委員、運営会議の委員が出席しました。

また、3月22日には市議会議長に意見書の提出を行いました。

意見書は登米市ホームページで公表しています。

担当：五十嵐 幸喜委員



市長へ意見書提出



議長へ意見書提出

意見書に掲載した4項目

- ① 農地利用の集積・集約化についで
- ② 遊休農地の発生防止・解消についで
- ③ 新規参入の推進についで
- ④ 地域における農業を取り巻く問題点についで



市長との意見交換会

農業委員会からのお知らせ

今年も農地利用状況調査を実施します

農地の利用状況を確認するとともに、遊休農地と農地の違反転用の実態を把握し、その防止や解消につなげることを目的に、農地利用状況調査（農地パトロール）を実施します。

今年は、7月中旬から9月中旬まで、農業委員、農地利用最適化推進委員、農地利用状況調査員が市内の農地を調査します。耕作放棄地や不作付け地などの遊休農地は、有害鳥獣や病害虫の発生の原因になるなど、周辺地域の営農をはじめ、生活環境にも悪影響を及ぼす恐れがあり、これらの解消につながる重要な調査となります。調査の際は農地に立ち入り、状況写真を撮影することもありますのでご理解とご協力をお願いします。



昨年の調査の様子

農業委員会の調査による遊休農地

令和5年度 遊休農地状況

| | 荒廃農地 (再生可能) | 山林原野化 | 合計 |
|-----|----------------|----------|----------|
| 迫町 | 17.2 ha | 69.1 ha | 86.3 ha |
| 登米町 | 4.3 ha | 15.3 ha | 19.6 ha |
| 東和町 | 5.3 ha | 35.8 ha | 41.1 ha |
| 中田町 | 4.3 ha | 23.1 ha | 27.4 ha |
| 豊里町 | 4.7 ha | 8.6 ha | 13.3 ha |
| 米山町 | 2.4 ha | 22.8 ha | 25.2 ha |
| 石越町 | 2.9 ha | 18.4 ha | 21.3 ha |
| 南方町 | 6.9 ha | 28.4 ha | 35.3 ha |
| 津山町 | 3.8 ha | 28.4 ha | 32.2 ha |
| 合計 | 51.8 ha | 249.9 ha | 301.7 ha |

農業委員会で許可などを行った面積

令和5年度 農地許可申請の審議実績

| | 農地法第3条 耕作目的の売買・ 貸借等 | 農地法第4条 所有者自身による 農地転用 | 農地法第5条 権利移動を伴う 農地転用 | 農業経営基盤 認定農業者等への 売買・貸借等 | 合計 |
|-----|---------------------------|----------------------------|---------------------------|------------------------------|----------|
| 迫町 | 16.4 ha | 0.4 ha | 1.3 ha | 75.6 ha | 93.7 ha |
| 登米町 | 10.6 ha | 0.5 ha | 0.2 ha | 22.8 ha | 34.1 ha |
| 東和町 | 9.4 ha | 0.0 ha | 1.4 ha | 11.2 ha | 22.0 ha |
| 中田町 | 18.2 ha | 0.1 ha | 0.9 ha | 184.3 ha | 203.5 ha |
| 豊里町 | 9.2 ha | 0.0 ha | 0.3 ha | 51.0 ha | 60.5 ha |
| 米山町 | 18.0 ha | 0.0 ha | 2.4 ha | 109.9 ha | 130.3 ha |
| 石越町 | 7.4 ha | 0.0 ha | 0.4 ha | 26.8 ha | 34.6 ha |
| 南方町 | 17.8 ha | 0.0 ha | 2.5 ha | 120.1 ha | 140.4 ha |
| 津山町 | 0.1 ha | 0.0 ha | 0.3 ha | 2.5 ha | 2.9 ha |
| 合計 | 107.1 ha | 1.0 ha | 9.7 ha | 604.2 ha | 722.0 ha |
| 件数 | 170件 | 14件 | 91件 | 721件 | 996件 |

農業者年金を受給中の方へ

～現況届の提出はお忘れなく～



現況届は、農業者年金を受給するための大切な書類です。お住まいの総合支所市民課地域振興係（中田町は中田庁舎2階農業委員会事務局）まで必ず提出してください。現況届は農業者年金基金から5月下旬に送付されます。

提出期限は6月28日(金)までで、代理の方からの提出も可能となっています。

提出されなかった場合は、11月の支給が遅くなる、または支給されない場合もありますので必ず提出をお願いします。ご不明なことがあれば農業委員会事務局農政総務係（0220-34-2317）までお問い合わせください。



☆キラキラ就農1年生!☆

この春農業大学校を卒業し、就農した菅原愛斗^{まなと}さんを紹介します。

米山町桜岡で農業を営む家族の三人兄弟の三男です。

小さいころからおじいちゃんと一緒に、田んぼ巡りをするくらいの農業好き。

今年は15aの畑でねぎ作りを始めたいと意欲的に活動しています。

地域計画の協議の場にも参加し、3.5haの水稲面積を5haにしたいと夢を話してくれました。

トマトの苗を見る顔が
幸せそうですね~ (^ ^)

担当：
鹿野 昭子委員

◆女性農業委員の活動を紹介します◆

県内農業委員会の女性委員で構成するアグリレディス21では、研修会や意見交換会を開催しています。

昨年東松島市で行われた女性の社会参画に関する懇談会には、登米市から2名の委員が参加しました。また今年3月には、女性の農業委員活動シンポジウムが東京都千代田区で開催され、登米市から1名の委員が出席しています。



東松島市での懇談会



東京でのシンポジウム

活動発表や、意見交換会を通じて、情報収集を行っています。登米市農業委員会でも、情報を共有し、参考にしていきたいと思っています。

農地の転用や売買、貸借などの申請は毎月10日が締切です。10日が土曜、日曜、祝日の場合は翌平日になります。

購読しませんか? 全国農業新聞
金曜日発行で月額700円
農業委員会のネットワークが発行する週刊の農業専門誌です。
申し込みは農業委員会まで!

編集後記

元日の甚大な被害を受けた能登半島地震、その後、台湾地震を含め各地で地震が頻発しており、特に南海トラフ地震の発生が危惧されています。

東日本大震災の教訓を生かし、行政と地域が一丸となつて被害を最小限に抑える対策を速やかに実行する段階にきています。

登米市でも、田植えが一段落、今年も暑い夏が予想されます。作物や家畜の暑さ対策、そして私たち個人個人が工夫して暑い夏を乗り切り、実りの秋を元気に迎えましょう。

編集委員

担当…三塚芳毅委員

委員長 五十嵐幸喜
副委員長 浅野和宏
委員 三塚芳毅

高橋鉄子 小野久順 佐藤久順 鹿野健之 門馬一昭郎